

平成28年度第2回市民評価委員会議事録

- 1 開催日時 平成28年11月8日（火）14:00～15:10
- 2 開催場所 市役所3階 応接会議室
- 3 出席者 委員9名（眞鍋昌裕委員長、加藤学副委員長、佐々木世希委員、越智千鶴子委員、村上義幸委員、佐藤治司委員、大野一樹委員、加藤すみれ委員、平野雅嗣委員）
事務局3名（総合政策課 亀井、小島、篠崎）
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議内容 (1) 開会
(2) 専門部会評価結果
(3) 質疑
(4) 市民評価委員会の評価の決定
(5) その他
(6) 閉会

6 議事録

事務局	<p>本日は、お忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。それでは、ただ今から第2回市民評価委員会を開会いたします。</p> <p>市民評価委員会は、委員長が議事進行することとなっておりますので、眞鍋委員長にお願いしたいと思います。</p> <p>眞鍋委員長よろしくお願いたします。</p>
眞鍋委員長	<p>8月12日に第1回の市民評価委員会を開催し、その後各専門部会に分かれていただいて、これまでご審議していただきました。議事録を読ませていただきましたが、熱心なご審議ありがとうございました。</p> <p>本日は、評価結果の報告をいただき、その内容について審議し、最終的に市民評価として決定いたしまして、経営戦略会議に報告いたしたいと思います。</p> <p>それでは、快適交流・経済活力部会の評価結果について、事務局から説明をお願いいたします。</p>

事務局	<p>全39事業について、それぞれの部会で熱心に議論していただいた結果、「重点化する」が10事業、「手段を改善する」が4事業、「現状のまま継続する」が25事業となっております。</p> <p>その内、自己評価結果と市民評価結果が異なる事業につきましては、6事業でございます。</p> <p>それでは、「快適交流・経済活力部会」15事業の評価結果について、「市民評価委員会評価結果一覧表」に沿って、ご説明させていただきます。</p> <p>〈快適交流・経済活力部会評価結果の説明〉</p>
眞鍋委員長	<p>ありがとうございました。佐々木部会長さんの方で補足があればお願いします。</p>
佐々木委員	<p>評価した項目に補助金が多かったが、補助金に頼るだけでなく、農業、漁業、機械産業等お互いの分野で交流できるような補助事業も考えてもらいたいという意見があった。</p>
眞鍋委員長	<p>質疑に入ります。何かご質問、ご意見はございますか。</p> <p>〈質問・意見なし〉</p>
眞鍋委員長	<p>それでは、快適交流・経済活力部会の15事業につきましては、ただいまの評価結果を市民評価委員会の結果として、経営戦略会議に報告いたしたいと存じますが、よろしいでしょうか。</p> <p>〈異議なし〉</p>
眞鍋委員長	<p>ありがとうございます。それでは、この内容で、経営戦略会議に報告させていただきます。</p> <p>次に、環境調和・健康福祉部会の評価結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、「環境調和・健康福祉部会」13事業の評価結果について、ご説明させていただきます。</p> <p>〈環境調和・健康福祉部会評価結果の説明〉</p>

眞鍋委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、これは私の部会でございますが、委員の協議内容が反映されており、このままで良いと思います。</p> <p>他にご質問、ご意見はございますか。</p> <p>〈質問・意見なし〉</p>
眞鍋委員長	<p>ないようでしたら、環境調和・健康福祉部会の13事業につきましては、ただいまの評価結果を市民評価委員会の結果として、経営戦略会議に報告いたしたいと存じます。</p> <p>次に、教育文化・自立協働・計画の推進部会の評価結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、「教育文化・自立協働・計画の推進部会」11事業の評価結果について、ご説明させていただきます。</p> <p>〈教育文化・自立協働・計画の推進部会評価結果の説明〉</p>
眞鍋委員長	<p>ありがとうございました。加藤部会長さんの方で補足があればお願いします。</p>
加藤委員	<p>委員の協議内容が反映されており、このままで良いと思います。</p>
眞鍋委員長	<p>質疑に入ります。何かご質問、ご意見はございますか。</p> <p>〈質問・意見なし〉</p>
眞鍋委員長	<p>それでは、ただいま説明のあった、教育文化・自立協働・計画の推進部会の11事業も含め、これまでの評価結果を市民評価委員会の結果として、経営戦略会議に報告いたしたいと存じますが、よろしいでしょうか。</p> <p>〈異議なし〉</p>
眞鍋委員長	<p>ありがとうございます。それでは、この内容で、経営戦略会議に報告させていただきます。</p> <p>それでは議題のその他に移りますが、何かご意見はありませんか。</p>

眞鍋委員長	<p>事務事業評価表の記載方法について提案がある。評価委員会では、事業の門外漢である一般市民が専門家の実施している事業を、市民の目線で、評価しなければならず、評価するためには事業内容を委員なりに理解する必要があるが、なかなか難解である。そこで、いくつか提案したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日ごろなじみが無い法律用語、専門用語が多いため、カッコ書きで解説するか、他の欄で違う表現で書くなどの工夫をしてほしい。 ・聞きなれない書き言葉の表現になっているため、可能な限り話し言葉表現を取り入れる工夫をしてほしい。 ・体言止めを動詞で止めるとわかりやすい。 ・実施概要欄の中で現状と課題や目的の内容は現在形表現で、成果は過去形表現で表す。 ・数字には単位を付ける。また、比率(%)の場合は全体(分母)と部分(分子)の内容を明記する。 ・事業内容を大まかな費用の使途で示すと、内容がつかみやすい。 ・委託事業の場合は、人件費がいくら、人件費以外の大まかな支出(項目別)はいくらと示す。 ・委託先の役割と、市職員の役割を区別して明記して欲しい。 ・原稿を書き終えたときに、同業者が読むのではなくて、門外漢の一般市民が読むことを想定して読み返して欲しい。また、予算を使う立場ではなくて、予算を申請する立場になって書いてほしい。
加藤委員	<p>専門外のため評価表を読んでも分かりづらいが、説明を聞きながら理解を深めていくケースが多い。市民が知りたいことを表現することは難しいかもしれないが、努力はしていただいて、質疑応答の中で、市民がどう思っているかを感じてもらえればよい。</p>
眞鍋委員長	<p>専門部会の30分を有効に使えるような評価表にしてもらいたい。</p>
平野委員	<p>市民評価結果は、市民から開示請求があれば公表するのか。</p>
事務局	<p>全事務事業の評価表を3月にホームページで公開します。</p>
平野委員	<p>なおのこと、わかりやすい表記にしてもらいたい。</p>
佐藤委員	<p>会議録は公表するのか。</p>

事務局	専門部会全ての会議録は膨大な量になるため、要約したものを公開しています。
佐藤委員	何時間もかけてせっかく議論しているのだから、全てを公開してほしい。関心のある人もいるはず。
事務局	全ての会議録を公開するよう改めます。
眞鍋委員長	過去の会議録も見られるのか。
事務局	ホームページでも公開しているし、データとしても保存していますので可能です。
眞鍋委員長	事務事業名について、同じような名前があって分かりづらい。ネーミングについても考えてもらいたい。
村上委員	全ての事業について、ホームページでは一覧で見られるのか。
事務局	フィールドごとに一覧になっており、それぞれの事業をクリックすると評価表が見られるようにしています。
佐藤委員	今年評価したことを来年度に活かしてもらいたい。努力すれば何とかなのではないか。
事務局	決算後の評価を行うため、1年のずれはやむを得ず、簡単に解決できる問題ではありません。しかし、今、ちょうど来年度の予算編成の時期で、総合政策課と財政課でヒアリングを行っていますが、そこで評価結果をどのように反映させているのかを必ず確認するようにしており、そこで、皆さんの評価結果を活かすようにしております。
眞鍋委員長	財政課と総合政策課の役割は。
事務局	二人一組でヒアリングを行っており、財政課はお金の面で、総合政策課は、事業の必要性について査定を行っています。
佐藤委員	第1回の会で専門部会の編成について提案があったが理由は。

事務局	<p>これまでは専門分野で評価してもらうのがいいだろうということで進めてきましたが、当事者として部会に参加しているケースがあり、どうしても予算を増やしてほしい、重点化してほしいという要望もでてくるため、編成して違う視点での評価をしてみてもどうかということで提案させていただきました。</p>
加藤委員	<p>委員の中には全休の委員もあり、委員もしくは、推薦団体そのものも替えることを検討してはどうか。</p>
事務局	<p>来年度は、改選の年になりますので、検討してまいります。</p>
佐々木委員	<p>今回は出席者があまりにも少ない。色々な会に出席しているがこんなに少ない会はない。</p>
事務局	<p>最後の会でこのような出席率となり、申し訳ありませんでした。</p>
佐藤委員	<p>出席できない場合は、その団体に代理出席を頼むなど事務局のフォローが必要。</p>
村上委員	<p>市民評価を始めてどれくらいになるのか。</p>
事務局	<p>平成14年から続けています。</p>
越智委員	<p>評価表の中で人役の捉え方が担当課によってばらつきがあった。10年以上続けているのなら統一してもらいたい。</p>
事務局	<p>眞鍋委員長からも提案がありましたが、来年度の入力の際には、入力方法を徹底するよう改めます。</p>
眞鍋委員長	<p>色々と言いましたが、できることは改善するよう事務局にお願いします。本日の評価結果を経営戦略会議に報告していただき、その結果を後日郵送していただきます。最後に事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>本日が市民評価の最後となりました。委員の皆様方には2年間大変ありがとうございました。委員の皆様からいただいた意見の内、会議録については公開いたします。評価表については、来年度の入力に当たって、人役等統一化</p>

眞鍋委員長	<p>を図るとともに、分かりやすい表記に改めるよう通知いたします。欠席の多い委員については、来年度の改選の際に、団体の見直しも含めて検討してまいります。今回いただいた評価については、来年度の予算編成に活かせるよう対応してまいります。</p> <p>今後も、市民評価制度をとおして、市民参加・協働のまちづくりを推進してまいります。なお、今回をもって、委員を引かれる皆様におかれましても、また何かの機会でご指導ご鞭撻をいただければと思います。本当にお世話になりました。</p> <p>それでは、他に無いようでしたら、これで本日の市民評価委員会を終了いたします。ありがとうございました。</p>
-------	--